

第四次シムラ會商

印度の回答が問題

印度側我が要求を認めずば 難關に逢着せん

【東京三日電】三日開會の第四次シムラ會商に於て印度側が如何なる回答を呈したるやに關し、外務省の觀察は、印度側は現行七割五分の關稅を維持するに固執する。印度側は現行七割五分の關稅を維持するに固執する。印度側は現行七割五分の關稅を維持するに固執する。

英印兩國に

政治的意味を多分に包蔵

【シムラ三日電】通過のシムラ會商は、政治的意味を多分に包蔵する。印度側は現行七割五分の關稅を維持するに固執する。印度側は現行七割五分の關稅を維持するに固執する。

澤田代表

重大提議を爲す

【東京三日電】澤田代表は、シムラ會商に於て重大提議を爲す。印度側は現行七割五分の關稅を維持するに固執する。印度側は現行七割五分の關稅を維持するに固執する。

日米建艦問題

正しき認識を以て 誤解を一掃せよ

【東京三日電】日米建艦問題に關し、正しき認識を以て誤解を一掃せよ。印度側は現行七割五分の關稅を維持するに固執する。印度側は現行七割五分の關稅を維持するに固執する。

シムラ會商の

人組三代

五日神戶發

中國五全大會

一月に延期

減段割合の數字

減段案聯合審議會

陸軍當局

減段反對の

意向を表明

留任を希望

藏相池田氏の

首相の悲觀

的觀測

南京政府の對支政策

着かん

ライヒマン來滬

思想問題研

究所を設置

神兵隊資

金網潰滅

事件一段落

四日は臨時休刊

政友の

對米價對策

熊本市議

改選の結果

各地市場

大坂株式

人事往來

浦田の強制的

水先案内は

同港の軍事

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

施設の爲か

海外經濟

銀塊及爲替

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

米價の動向

生徒募集廣告

英佛露語教授

教師佛露語

ボルド、ノワ、女史

場所 寛政子ボルド、ノワ、女史

時刻 隨時

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

月謝 御相談の上

開店御披露

洋食、和食

日三町 永樂軒

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

永樂軒

洋食、和食

日三町 永樂軒

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

新築、改装

世界の味

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

粉類、調味料

定價 每份
零售 每份
發行所 新報館
總發行所 新報館
印刷所 新報館

拓務省近く改訂を提議せん
値下げ運動奏効す

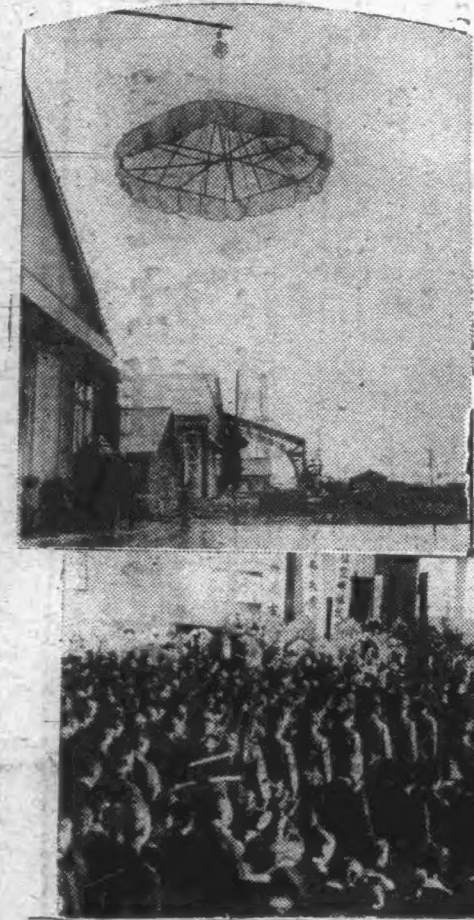
（東京三日發國通）日滿兩國間の電報料金は過日滿洲電信電話會社設立に伴ひ改正されたが、總括的に見て高過ぎるので其後一般需用者の非難續出し逓信、逓信兩省では一ヶ月後の今日早くも之が改正の妥當なるを認め拓務省では逓信當局と折衝の上上近く日滿通信協定改訂を滿洲國政府に提唱し極力需用者の望に副ふやう努力することになつた。

【東京三日發通】對支借款の特種銀行團との興銀、鮮銀臺銀の三銀行代表は二日午後兩銀に會合し、西原借款中の有線電信借款廢保確保の件を協議の結果、滿洲國が所有する日滿電信電話會社の株券の利益配當を擔保しし確保することに方針決定し滿洲國を衝することとなつた、尙ほ林、金礦借款も同様の態度執る外ないとい觀られてゐる

「日印會商」に於て印側代表の提議せる日本綿布の償還額を五割に引下ける事及び昭和七年輸出量を基礎として一定数量自主的輸出調整に對し印側代表は即ち掛け數の豫換を求めたが、本案に對し印側が具體的事案を提示するのは三日若くは四日の豫定であつて、孰れも五日の議定であつて、孰れも五日の議定に印度側はこれに對し明かなる回答を提示するに約束した。

報告があつた
印度側の提案
輸入割當制
實行上困難
（シムラ三日電報特電）印側が提議するに於ける輸入割當制（クォータ制）に就いて我々業者はの見解である。タヤニ（一）綿は實隙問題に

て困難で印棉を買ふものも綿布を賣るものも商賣だから相違を無視し而して賣は出來ぬ例へば綿花の輸入數量を協定しても日本は協定文じの數量の棉花を買はねばならぬと求轉される譯には行かない。又棉が安ければ力を買ふべからず、印度に輸入する數量協定してもそれだけ輸出出来る云々問題文じで印棉が買はねば何も



針決定した、右に就き華部でも満洲國でも賛成してゐるが獨體では拓務省の認可を要するので尙時日を要する模様である

の「うすい丸」で來連した
氏は語る
新京、ハルビン迄行きま
が私は地質學が専攻なの

【東京三日路透】陸軍では米作減収案に就て通防上の見地から絶対反対の意見を表明するものとある。米が専作だ云つても直ちに減収を考へるやうでは通商の根本に反するものでもある。き、大體の意向は減収段に就いては慎重を期し、強いて慎重を期し、き、米價維持の上良案ひびが未だその時期期に達しなかつたといふ事だ。

總動員の場合に於ける買入価格を決定して過剩米は之を
 買上けると共に肥料問題なきを解決して米價の統制を圖ら
 べきた、陸軍としては國防上

執るに至り、減段案の
 些を投げてゐる體であ
 作付段別減少

に反し

陸軍側の強硬なる反對意見を
強調することになるものと観
られるが陸軍としては有事の
ためにガソリン代用品の燃料とし
て

「使用」するに就て

八分八厘
増收豫想

〔東京三日發通信〕

米作減段案各方面に異論あり

不足の爲の作付不能に依
作、耕地の改廢調査方々
の結果等に依るものゝ如
而して九月廿日現在に於
の成子に關しを説明するが
へてのこゝであるから減収率
端境期の米價問題を目前に控
【東京三日新聞】 不作減収
問題に關しては既報の如く軍
並に改廢方々々々を見論め

り、農林、拓殖省の意見も一致するに至らぬ状態であり、前途は早くも悲観されるに至つた。而して政府官邸でも本問題は従来の歴代政府が執り來つた増産計畫を放棄するものであり性質上重大難題を有するものとし其の取扱いに

社長は久しい間本充實して定
期金全航路に投じてゐるも
のであるが、今回の規則に使
つて日本及び郵船の負擔は

延べ一萬餘噸を削減する事
で、更に事件をスワツに移し
て正に事件をスワツに移し
た。大使を使役して交渉した
大使は廿一日外務省委員ヲ
コニコフ氏に留むの際を問

「三ノ」
の漏れを慎み新艦を改修
けたものと見られる。此種外
務省引續き強硬なる態度を
を以て憤するべきであらう。

人さといふのは非常に大陸
でロシア等へ出かけて來
るが、同様に三四月

百九十六石（八分八厘）の増加を示す。蓋し本年の耕作は苗代時期に於る天候概して順調なりしを以てその成育良好に進み移植後其地温高く旱天持續せる爲一地方方面では早刈りたるものも有れば是の成育速延せられ收成に於る氣候も減少したると見ゆ乍前記の如き收穫を観るべき惟恐

蒙古人留日學生
十人に決定す

將來東洋文化啓蒙指導者たるの責を負ふべく選ばれた蒙古青年十名が文明先進たる吾國日本に留学するは就數科の決定であるが應よ十名に決定する十二所新京出版社の途に就き決定であるが、留學生のうち、氏名、年齢、修業希望學科左の如し

(一)教育、
禮賓、(二)政治經濟、
南方省包圍署、(三)、軍事、
包圍署、(四)教育、
東亞省河什格圖、(五)工業、
南滿洲、(六)教育、金海關、
(七)人事、
北方省哈爾濱、(八)政治、
拉倫省、(九)政治、胡色文、
(十)政治。

内地過剩米捌け口を
海外市場に求む

米穀部長通商局長と協議

【京・三日電】荷見米穀部長は昨日午後一時米穀外務通商局長を訪問、過剩内米捌け口の爲め何時市場開拓につき意見を交換した。

が関連した。所要時間は七時間であるが將來は預備、津港と連絡すべく、若し右二港より内地の數萬、七尾其他通達な港との間に明航路が通せられる時は、日通連絡の重荷を三分して、支那國境は戰前に何と云つても支那國境は戰前に

監禁中の將校團

「東京三日新聞」練習隊司令部長更迭に伴ひ海軍省の異動は三日迄の暫く決定未だされた。

練習隊司令部
中將 寺島 鶴
補軍令部出立
海軍兵學校長
海軍少將 松下 元
補練習隊司令官
第一航戰隊司令官
第二航戰隊及川古祐郎
海軍兵學校校長
海軍航空本部技術部長
前大佐 山本五十六
浦東一航支隊司令官
三浦清太郎副司令官

革命軍と激戦

「ハバナ二十日共同」革命軍市政府の設立と共に監禁されたデズペダス派將校團五百人は一日晝に革命軍と戦つて、この革命軍は小銃、機關銃、小銃を集中し猛烈な反撃を加へ交戦は午前八時に到り最高潮に達した。兩軍の死傷者は二十名餘であつた。民衆も二

垂直で上昇する、見物の中にもあれだや
「おれんじ」
現はれて機關銃射撃だ。
○機が一度に八十發の爆弾彈を投下するとの標榜附「に見事な火花が國に立つて爆裂する音響が連續的に聞こえる、一時被殺説が「の式で述べられてでも人馬を殺せませう」と叫ぶ「そう簡単にやられては堪へませんわい」○機が垂直に直下して瞬間機關銃の音がガラッパ、

補海軍航空本部飛行機
海軍少將 和田英徳
海軍少將 和田英徳
補海軍航空本部司令

新京、關門江間
二日から
毎日一往復

愛知、新潟大に依り、日本海務省
への報告に使はれ、日本海務省
への連絡が途に新京、古林、
へ報告に使はれ、日本海務省
への連絡が途に新京、古林、

完成したが、愈々ふやふや新
京門江間毎日一往復列車
完成したが、愈々ふやふや新
京門江間毎日一往復列車

爆撃演習の
風景

晩秋の細雨の中、新飛飛行
○たが、其の演習を無事終了し
たが、其の演習を無事終了し
たが、其の演習を無事終了し

高飛飛行の演習等あり觀衆は
寒さを感じて大喜びに見上つ
高飛飛行の演習等あり觀衆は
寒さを感じて大喜びに見上つ

老人の如きは愛國熱新演習
の面に立上り
老人の如きは愛國熱新演習
の面に立上り

「こゝの愛國観や、こゝ
つゝあれば支那の百や二
つゝあれば支那の百や二

飛行隊野宴

新飛行隊副隊長飛行第十二
○隊は既晴の朝に觀光者數萬
新飛行隊副隊長飛行第十二
○隊は既晴の朝に觀光者數萬

會費者に新光共済會說明、
機三台、戰機三台の戰機
會費者に新光共済會說明、
機三台、戰機三台の戰機

演習、爆撃等を行つたが式後
格調麗しに野宴を飾り成吉
演習、爆撃等を行つたが式後
格調麗しに野宴を飾り成吉

隊員の挨拶、榮姿を代表して
四門砲の音に響き合つた上
隊員の挨拶、榮姿を代表して
四門砲の音に響き合つた上

あり親交の音に響き合つた上
あり親交の音に響き合つた上

た者はあの大膽な建武事業にすぐ共闘して丁ふらして國柄に既に基礎が固まつて來て行末が明しめです丁度藤田で承認の票決が行はれた時、大體三分二は大勢藤田の意向もかつた儘ですが、強硬に不承認で突進した連中も、二三人もすれば後悔するに違ひない、先生連も日本が不承認も藤田を脱走仕舞等では步へて居なかつたらしい、現に角入になつて見れ

では四市長に話したが、あの人にはシヤが大好きらしいです。人はシヤが大好きらしいです。さういふのはアメリカ人には非常に大陸的でシヤ等へ出かけて来る

○隣の萬歳を三唱、開宴勅を
加藤茂武病院院長の聲で大日本
帝國萬歳を唱へ散會した

菱刈全權が
執政に

陸軍映高機贈早

菱刈全權大は去る廿六日外
交省を通じて、海防政に最要
の交換機を贈呈した。近頃は
「フランク」作製の機銃が治
におひる日露空戦に普及の
ため同院請願報知空客が盛
達れることとなつたが同氏
は去る十二日午前九時四十五
分空客、直ちに滿洲産花奔利
用生花講演を地方事務局長主
催の下に開催することになつた

午前中の一時期は華道一般様
展の講演、翌朝は午後は滿洲
産花奔を材料として生け方の
実習をなし同午後十時華天へ向
け出發の豫定

諸感傷を致す次第願望すとも
 である
 徳川、杉村兩公使
 を招き
 菱刈全權
 が晚餐會
 參列全權大使は二日午後六時
 參列早中の徳川、杉村兩公使
 を官邸に招きし晚餐會を申し
 了
 大正二年九月十一日
 發行
 大正二年九月十一日
 保 證 高元三、高元三
 簡略發行部 高元三、高元三
 大正二年九月二十六日
 新井滿鐵地方事務所地方課社
 地主任駒井孝氏は三日管任候
 務のため本社を訪問
 中銀週報 自大正二年
 九月十五日
 大正二年九月二十六日
 大正二年九月二十六日

「大連」三島國太郎、從弟大澤正
衛の死は事件の報載にて
三日午後八時入港の「すり
い」丸に乗達したが、兩氏を
船中へ迎へてきたが、顔に心痛
の色を帯て顔
またまたさんだ事をしと呉れ
また、こんな大それた事を
して世間を騒がせ申郎あ
りまして誠に遺憾と一時つ
一月は野に歸去せし時つ
た切です。私共事件を

醫學博士深田總持氏はこのほ
さいより八島勝八九に深田
醫院として正式に發願し、代
氏は一萬圓を経て大正八年二月
九日大澤博士を卒業、直ちに
同大學助教授となり同法醫學部
教室に勤務したが二年四月間
同大學助教として二年間通
に留學しての翌昭和二年大月
醫學博士の位を得た。この大月
醫學博士を擔任してゐた法
醫學の權威である目黒新太郎

八島町に正
式開業

八日長野へつて来ました。今度の事件では衛生研究所及び其他の方々に大變な世話になり、御心を懸けてゐるので誠に御礼申し上げたい出来れば誠にさういひたいと思つて居ます。

私共は誠が兄に直接手を下したものとさへはなれませんが、一番心配したのは當所の取調に於て、誠が酷い吃りの病、口で意思表示出来る場合を奪つて兎行に于つたのではないかと

密に活動してゐる

人事往來

徳川正氏(カナダ公使)が
九月九來へ

羽上廉氏(吉慶地農務顧問
令)が九月九來へ

熊田正氏(農業學校長)が
九月九來へ

平賀公立農業學校生徒六十
七名が六日來京

秋田公立農務學校生徒七十
七名が六日來京

秋田中佐(第四課長)が
七時來京

官に惡心腹を與へてゐない
か云ふも斷つてゐない。中蘭の
云ふ人も青島でゐた人もも
然知りません。大連には事
件が落着きすぎるで滞在した
いと思ひます。

日満人に
生花講習習

根本氏が來京

國法へ帝國租税協定の依頼に
つゝ、日本國有の華道を満洲

天氣と氣溫

三日の氣溫最高十八度八級低
六度、四日の氣溫南東の風
曇り。

公 示

新橋上下水道工事受付ハ工事
期ノ關係上昭和八年十月十五
日迄トス

昭和八年九月二十七日

新東京地方事務所長

荒木 章

四日は仲秋節につき滿洲人職工慰安のため恒例により五日附夕朝刊とも休刊致します

附、同施行細則

愈よ今夜から
楠公父子上映

會場は長春座下

ハ 服 吳
中央通り
番五〇八三話電
へ店服吳きき中

教授トウオウキヲバウキニシテ
 ルン・博士トシテ獨特ナルアル
 ール・ス・バフ・キト・化合物を
 製之を木材に塗するに甚ニ神速
 位の速度を出すので建築界
 偉大なる貢獻した
 □曲空飛行記
 米内テニス選手ダラー・飛行
 では日曲・曲飛行神習が盛
 なるのであるが、一番好成绩
 挙げたるのは機上からロ
 プを捨てて下降、無事着陸
 の曲空神習である
 □英海軍の救命艇
 英海軍では艦上機が發動機
 止む時航母艦に若者陸士
 一特命艦艇は隨航、護衛
 任務を遂行するが、英海軍
 任に當るが救命艇には救命
 を急ぐ水兵が乗り込んで
 急に船へ入る
 □ペーの家の博物館に
 ホム・ス・キート、ホム
 名作家ジョン・ホフド、
 の出生家は博物館とな
 つた、因に此の名作が最初
 はれたのは一八三二年、
 のロウゼント公園であつ

新京洋書會
 七八兩日即賣會
 新京洋書會では来る七八兩日、
 兩日を以て「新京高等女學
 の十週年記念會」新書即賣會
 として洋書展覧會を開き即賣を

月八日 金
 乙 金

始開本配

疾風迅雷の絶讃
怒濤の如き大人氣
俄然本全集に！
何故か
作は世界
譯は日本
價は廉
この三拍子に
寸分の偽りだ
ないからだ

第一回配本
 悲劇
 ハムレット
 悲喜劇
 以尺報尺
 申込は速刻！
 第五十卷
 書店へ
 今スグ
 書店へ

見よ此四十卷
坪内博士七十
五年の心血！

【豫約申込規定】
中込金一圓、會費一圓、毎月二圓
二冊配本、一時拂上八圓四十卷分
購読者に限り頒布して分賣す。
送料（郵分）市六錢、地方十四錢
初民地廿錢、海外卅錢
詳細は内容見本にあり
附と文庫の資料種別、沙汰種別を
本全集の讀者に毎月無代送達す

ナポリを見て死ぬ！だがシエークスピアを讀まずに死ぬな。それこそ「人生の半分」を損することだ。シエークスピアは一つの宇宙千魂萬魄の棲家である。これを讀めば、貴賤貧富、老幼男女の別なく、人は皆未だ見ざる「も一つの世界」を呼吸することが出来るのだ。人生は倍になる。たとひ萬金を投ずとも之を讀まずにゐられるか？？？

千古不滅の大衆文學

聖書及ぬば修養書

東京丸ビル階 振替東京四番

中央公論社

讀まぬは一生の損
買はぬは末代の恥

毛糸 ロボア

色良々 質良々 編良々

編替できて 絶対はげぬ

大阪 (紅)

A black and white illustration of a woman with dark hair styled in a braid, wearing a dark cardigan over a light-colored top and a pearl necklace. She is seated and knitting with a pair of needles, holding a large ball of yarn. The background is plain white.